

PRESS RELEASE

森トラストグループ 新イノベーション投資戦略 ロボットカフェ等、サービス業界向けに AI を活用した協働ロボットを企画・開発する **株式会社 QBIT Robotics へ出資**

森トラスト株式会社（本社：東京都港区 社長：伊達 美和子）は、2019年6月10日に、AI や協働ロボットを活用したサービス業界向けのロボットカフェの企画・開発等を行う株式会社 キュービット ロボティクス QBIT Robotics（以下、QBIT Robotics）へ出資しましたので、お知らせします。

森トラストグループは、中長期ビジョン「Advance2027」に基づき、グループのオープンイノベーションを推進すべく、200億円の投資枠を設け、M&A やスタートアップ企業への出資を行う「新イノベーション投資戦略」を推進しています。

このたび出資しました QBIT Robotics は、サービス業界における労働力不足問題の解決を目指し、人と協働可能なロボットの企画・開発等を手がけています。

現在、ロボットアームを活用した飲食の提供だけでなく、AI を活用した顧客とのコミュニケーションの実施や画像解析によるマーケティングなどの機能を付加したロボットカフェの アンドロロボット カフェ システム パッケージシステム「& robot café system」の本年中の提供開始に向けて事業を推進しています。

今後も当社グループは、コーポレートスローガン「Create the Future」のもと、イノベーション創出を推進すべく、ビジネス環境の整備やスタートアップ企業との協業による新たな事業創出などを通じて、より豊かな都市の実現を目指し、社会に貢献してまいります。



「QBIT Robotics」企業 ロゴ



&robot café system

※ 画像はイメージです。

■ 株式会社 QBIT Robotics 会社概要

株式会社 QBIT Robotics は、「ロボティクス・コミュニケーションがもたらす誰もが幸福な楽しい社会を目指す」を理念に、サービスロボットの実装支援を展開してきたエンジニアや ICT 業界で長年経験を積んできたメンバーが中心になり、2018 年 1 月に創業したロボティクス・サービス・プロバイダーです。近年注目を集めている、人と協力しあって活躍する「協働型ロボット」に着目し、ロボットカフェ等、外食産業をはじめとするサービス分野での「効率的で楽しいロボット活用」を提案しています。

会 社 名：株式会社 QBIT Robotics

設 立：2018 年 1 月

代 表 者：中野 浩也

事 業 内 容：サービスロボット企画・開発・販売、導入コンサルティング、保守サービス等

主 な 製 品：ロボットカフェのパッケージシステム (&robot café system)

(参考) 森トラストグループ 「新イノベーション投資戦略」

森トラストグループは、2016年6月に発表した中長期ビジョン「Advance2027」において、新規投資事業やイノベーション創出の積極的な推進を方針の一つに掲げています。

2017年10月より、総額200億円の投資枠を設け、①スタートアップ企業の活動拠点となるコミュニティスペース整備、②不動産とITを融合させた「Re-Tech」、観光やホテルとITを融合させた「Hospitech」を中心に直接投資を行うCVC活動、③M&Aやベンチャー・キャピタルへの出資、を3本柱とする「新イノベーション投資戦略」を始動しました。

① コミュニティスペースの整備

スタートアップ企業の活動拠点 ドック トラノモン クルー 「dock-Toranomon」をCrew株式会社と共同運営し、大企業とのオープンイノベーションによる新規事業の創出を支援する取り組みを行っています。

② CVC 活動の推進

未来を見据えた新しい事業の創出を目指し、様々な形でイノベティブなビジネスを行っている企業への投資を行っています。

主要投資先：  airweave



③ ベンチャー・キャピタルへの出資

協業可能性のあるスタートアップ企業のパイプライン拡充、広範な情報収集による CVC 活動の加速を目的として、ベンチャー・キャピタルへの出資を行っています。

主要投資先：  SPIRAL VENTURES

